

ネットワーク通信品質制御・トラフィック制御技術

【キーワード】

トラフィック量削減、負荷分散、通信の安定性

【研究概要】

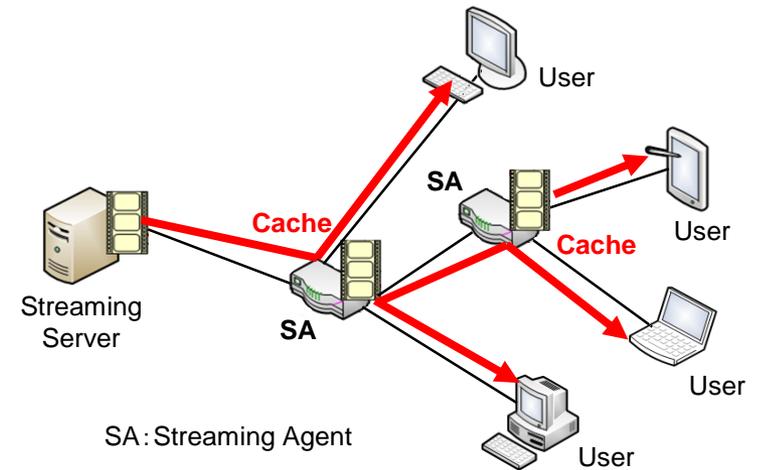
近年、ネットワーク技術が進歩した結果、高画質コンテンツ配信などの多種多様なサービスや広域無線ネットワークなどの様々なアクセス環境の展開が期待されています。しかし、多数のユーザが同時にあるサービスを要求すると莫大なトラフィックが発生し、サービス品質の大幅な低下につながります。また、マルチホップ・メッシュ無線ネットワークでは通信の安定性が低下することが明らかになっています。

そこで、本研究室ではネットワーク内のトラフィック量削減や負荷分散、安定した通信を提供するため、**ストリーミングサービスのための透過型キャッシング技術**や**マルチホップ無線環境におけるルータ主導型トラフィック制御技術**などの研究開発を行っています。

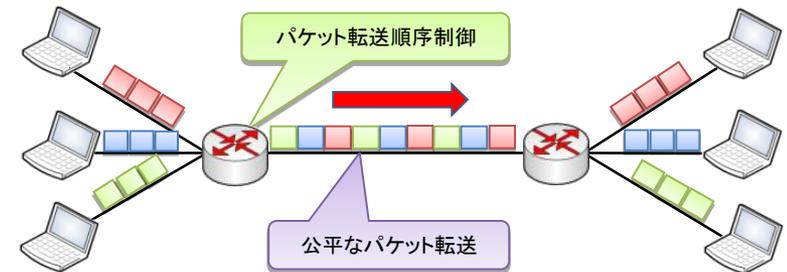
【ウェブサイト】 <http://www.kogalab.net/>

古閑 宏幸

情報システム工学科 准教授



ストリーミングサービスのための 透過型キャッシング技術



マルチホップ無線環境における ルータ主導型トラフィック制御技術